

アクセス — ACCESS —



●電車で・・・

- JR紀勢本線 (きのくに線)
- ・新大阪 ～ 紀伊田辺 (特急約2時間20分)
- ・天王寺 ～ 紀伊田辺 (特急約2時間)
- ・新 宮 ～ 紀伊田辺 (特急約1時間45分)

●高速バスで・・・

- ・JR大阪駅 ～ 紀伊田辺駅 (約2時間50分)
- ・なんば ～ 紀伊田辺駅 (約2時間30分)

●バスで・・・

- 明光バス (南和歌山医療センター經由白浜方面行)
- ・紀伊田辺 ～ 南和歌山医療センター (約13分)
- 明光バス (南和歌山医療センター經由田辺方面行)
- ・白 浜 ～ 南和歌山医療センター (約10分)

●車で・・・

- 阪和道 (大阪) ～ 南紀田辺
- 国道42号線 白浜方面 (約15分)

●飛行機で・・・

- 羽田空港 (東京) ～ 南紀白浜空港 (60分)
- バス (田辺方面行) で南和歌山医療センター下車



■在宅訪問について

在宅療養支援のため訪問診療をご希望される場合には、
お近くの医療機関と連携して支援いたします。
※お気軽にご相談ください。

地域医療連携室

TEL:0739-24-0813
0739-26-7063 (直通)
FAX:0739-26-0783 (専用)

電話受付時間

月～金曜日 (平日のみ)
8:30～17:00

独立行政法人 国立病院機構

南和歌山医療センター

■入院に関するお問い合わせは、地域医療連携室へ

〒646-8558 和歌山県田辺市たきない町27番1号

TEL.0739-26-7050 FAX.0739-24-2055

URL <http://www.hosp.go.jp/~swymhp2/>

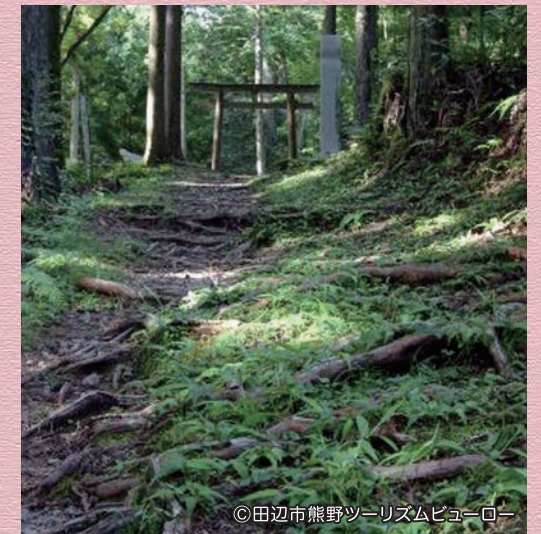
E-mail renkei@mwn.hosp.go.jp



南和歌山医療センター 本館正面外観

ひ 陽だまり 緩和ケア病棟

入院のご案内



©田辺市熊野ツーリズムビューロー

患者さんのご家族が、より豊かな生活ができるために。



独立行政法人 国立病院機構

南和歌山医療センター

日本医療機能評価機構認定病院 (一般病院)

笑顔あふれる、安らぎの空間を提供いたします。

南和歌山医療センター 統括診療部長 木下 貴裕



当院の緩和医療は、2010年10月より14床でリニューアルオープンした緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、緩和ケア外来、在宅緩和医療から成り立っています。

当院では、緩和ケアチームが、治療を受け始める早期より疼痛や精神面の管理に関わっており、残念ながら終末期を向かえ、在宅を希望されれば、近医と密に連絡をとりながら在宅緩和ケアチームによる在宅医療を行い、入院加療を希望されれば、緩和ケア病棟に入院していただき、医師、看護師、薬剤師、心理療法士、栄養管理士、理学療法士などすべての職種によるチーム医療を行っています。

私たちスタッフ一同は、できるだけ患者さんの必要性に応じた医療を心がけており、病院というイメージでなく、安らぎのもてる空間にしていきたいと思えます。

緩和ケア病棟（陽だまり） スタッフ一同

緩和ケア病棟は、患者さんご家族が自宅と同じ感覚でくつろいで療養生活を送っていただけるように、ご希望を伺い共に考えてケアの援助をしていく所です。（必要なときには専門家のサポートを受けることができます。）

痛みを我慢することなく、いろいろな症状をコントロールすることで社会での生活を送っていただけるように援助する所です。

あなたらしく生きていくために、私たち緩和ケア病棟のスタッフは常にあなたのそばでお手伝いをさせていただきたいと考えています。

そして、患者さん・ご家族が笑顔でいっぱいになって過ごしていただけるように心をこめて看護いたします。

緩和ケア病棟の理念

悪性腫瘍や後天性免疫不全症候群に罹った患者さんが、その人らしく尊厳をもって有意義に過ごすことができるよう、支援致します。

痛みなどの苦痛症状を積極的に取り除く治療だけでなく、精神的な苦痛の緩和にも努め、患者さんご家族が大切な時間を快適に過ごしていただけるようお手伝い致します。

緩和ケア病棟の運営原則

- ◎十分なコミュニケーションにより、個々の患者のQOLの向上を図る。
- ◎全人的痛みを和らげる。
- ◎積極的に治癒することを目的とした治療を避ける。
- ◎ご家族に対する精神的サポートを行う。
- ◎医師、看護師、臨床心理士、薬剤師、栄養士、ソーシャルワーカー、理学療法士、作業療法士、言語療法士、音楽療法士がそれぞれ専門性を発揮してケアを行うチーム医療とする。

入院の対象となる方

- ◎悪性腫瘍や後天性免疫不全症候群の患者さんで、症状緩和に対して積極的ケアを必要としている方。
※症状が落ち着くまで入院していただけます。
- ◎患者さん、ご家族が緩和ケア病棟の方針を理解された上で入院を希望される方。
※原則として、入室中はがんを治すための積極的治療は行いません。
※病名告知は必ずしも必要ではありません。しかし、療養上、告知が必要と考える場合は主治医が説明することに同意していただける方。

緩和ケア病棟への入院の手続きについて

- ① 現在のかかりつけ医に、緩和ケア入室申し込み書と紹介状を書いてもらいます。
（当院ホームページよりダウンロードできます。）
- ② 医療機関を通じて、当院地域連携室にお問い合わせください。
- ③ 当院外来受診をしていただき、緩和ケア病棟に関する説明を受けてください。
- ④ 説明をご理解いただいた上で、入院を希望される場合は、「入院予約患者さん」として登録いたします。
- ⑤ 緩和ケア病棟受入れの準備が整いましたら、ご連絡いたします。

入院費用について

- ◎緩和ケア病棟医療費で健康保険が適応されます。
- ◎高額療養費支給制度の対象となります。
- ◎全室、無料個室です。
- ◎その他の制度など、詳しくはソーシャルワーカーに相談することができます。



“花言葉
あなたがいれば
私の苦しみは和らぐ”



患者さんやご家族の心に陽だまりのような温もりを感じてもらえるケアをお届けいたします。

緩和ケアとは、病気による苦痛(心も体も)を和らげ、患者さんご家族がより豊かな生活ができるように援助することを言います。当院の緩和ケア病棟は、がんの治療や延命を目指す治療をひかえ、痛みやつらい症状の緩和を目的としたケア・治療をします。

「患者さんがご自宅にいるときと同じようにくつろげる場所でありながら、必要ときには専門家のサポートを受けることができる場所」として、患者さんやご家族の意志を尊重したケアの実践に努めます。



緩和ケアチーム



担当スタッフ

病 室

全て個室(14床)、トイレ完備となっています。



窓から見る、雪で真っ白になった庭園



入院生活について



面会は24時間可能ですので、ご家族(ペット)といつでも自由に面会することができます。



お茶会や季節行事等のレクリエーションを行い、ボランティア・人々との交流や安らぎの機会を設けています。

- ◎ご希望で外出・外泊ができます。
- ◎アルコール飲料の持ち込みは自由です。(面会の方はご遠慮ください。)
- ◎当院は敷地内全面禁煙ですので、ご協力お願いいたします。



談話室

面会や気分転換など、ご自由にお使いください。



キッチン

ご家庭の味を取り入れて、手料理を作ることができます。



スタッフステーション

心や体のつらさの緩和、日常生活への援助について、チームで話し合っています。



洗濯・給湯室

ご自由にお使いいただけます。(洗剤・柔軟剤をご用意ください。)

家族控室(和室)

遠方のご家族の宿泊や休息にご使用ください。



患者・家族浴室

付き添いのご家族もお使いいただけます。

ミスト浴室

寝たまゝの状態、霧状のシャワーを浴びることができます。



談話コーナー

患者さん、ご家族がご自由にお使いいただける場所です。(廊下の両端に設置しています。)



面談室

医療スタッフと患者さん、ご家族との話し合いに使用します。



庭 園

病室から直接庭に出ることができます。

